

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

＜学校教育目標＞ 「輝く笑顔 二東生」

○学力向上基本方針

- ・ICT機器を活用した授業を充実させ、学びに向かう力と基礎学力を伸ばす
- ・『授業の約束4ヶ条』の徹底を図り、落ち着いた学習環境を整える

4月 学力向上目標①

○さいたま市学習状況調査の数学の平均正答率において、市平均との差を令和元年度比5ポイント向上させる。特に、第2学年においては、「図形」領域で3ポイント向上させる。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

1, 2学年で、授業開始の5分間を利用したドリル学習を実施する。定期的に、「課題克服応援シート」を活用し、自校の課題解決にも取り組む。

開始期日

5月

具体的な手立て

- ・令和元年度さいたま市学習状況調査を分析し、実態を把握。
- ・課題のみられた内容に関わる「課題克服応援シート」の実施計画の作成。(5月中)
- ・約2週間に1度の割合で、「課題克服応援シート」に取り組む。(6月開始)

2月

本年度の振り返り

- ・数学の授業においては、授業の進度を優先し、副教材のドリル学習のみを実施
- ・第1学年では、数学の図形領域において「ドリルパーク」を活用→各自の進度に応じて、効率的に定着を図ることができた
- ・第2学年では、「平成30年度さいたま市学習状況調査」を実施し、数学では市の平均正答率を上回ることができた

達成度

80%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

- ・全教科でICT機器を活用した授業を推進するために、ICT支援員を効果的に配置し、さらなるタブレット型コンピュータの活用を推進する
- ・「ドリルパーク」をさらに活用し、効率的に基礎基本の定着を図る
- ・「授業の約束4ヶ条」を徹底し、落ち着いた学習環境を整える